



GAZELLE S

ガゼル S 取扱説明書

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みにになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 巻末の保証書にご購入店舗のスタンプまたはシールを取得するか、ご購入の証明となるレシート等を本取扱説明書と共に保管してください。



はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、必要なときにすぐ取り出せる場所に保管してください。

本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書と一緒に譲渡してください。

- 本製品はストローラーと呼称します。

目次

お使いいただく前に

年齢・体重のめやす	4
安全上のご注意	6
お願い	15
各部の名称	16
同梱物を確認する	19

ご使用前の準備

セットアップする	20
・ ホイールを取りつける ・ ストローラーを開く ・ キャンプーを取りつける	
ご使用前の確認事項	24
・ シートアダプターの各ポジション ・ 組合せ可能なオプションとその耐荷重	

基本的な使い方

シートアダプターを調節する	28
- シートユニット単体で使用する - バスケットを併用する	
バスケットをつかう	32
- バスケットを組み立てる - バスケットをフレームに取りつける	
後輪ブレーキをつかう	38
ストローラーを折りたたむ	39
5点式安全ベルトをつかう	43
5点式安全ベルトをはずす 5点式安全ベルトを装着する - 肩ベルトの高さを調節する - 肩ベルトの長さを調節する	
バンパーバーをつかう	47
シートの方向を変更する	48
シートをリクライニングさせる	49
レッグレストを調整する	50
キャンノビーをつかう	52
ハンドルの高さを調整する	55
前輪の回転をロックする	56
ホイールを取りはずす	57

付属品をつかう

レインカバーをつかう	58
------------	----

点検とお手入れ

点検について	61
日々の点検	
お手入れ方法	62
- キャンノビーカバーを取りはずす - バンパーバーを取りはずす - シートカバーを取りはずす - ショッピングバスケットを取りはずす - バスケットファブリックを取りはずす - ファブリックを洗濯する・汚れを拭き取る	
保管する	77
廃棄する	77

アフターサービス

お問い合わせ	78
保証規定	78
ユーザー登録のお願い	79
保証書	80

年齢・体重のめやす

⚠ 警告

使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- 本製品は各座席（シートユニット、ベビーシート、キャリーコット）に1人のお子さまのみが使用することを目的としています。1つの座席に2人以上お子さまを乗せないでください。
ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。ベッド代わりに長時間お子さまを寝かせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- 本製品の規定重量は生後1ヶ月から22kgまで（4歳頃まで）、バスケットは10kg、ショッピングバスケットは13kgまで、専用アクセサリー「カップホルダー」は1kgまでです。それ以上のお子さまや荷物を載せないでください。
規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。

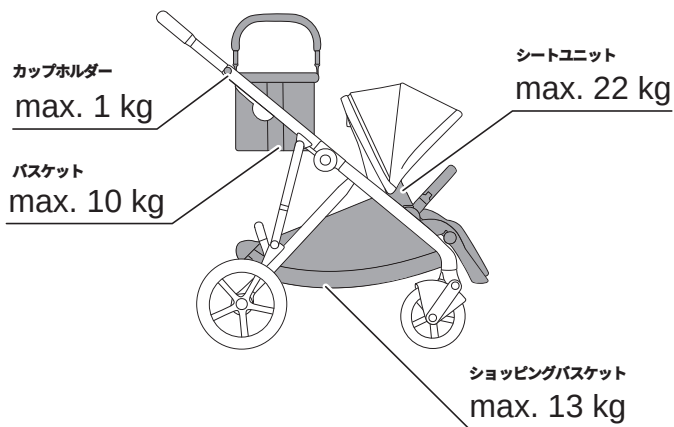
本製品「ガゼル S」は1人乗り用ストローラーです。さらに別売の「ガゼル シートユニット」及びサイベックス社「ベビーシート」取りつけて2人乗り用のストローラーとしても使用できます。

※各座席（シートユニット、ベビーシート、キャリーコット）に1人のお子様のみが使用することを目的としています。

1人乗り用として使用する場合の規定重量及び適応年齢は、

「新生児*期を過ぎた生後1ヶ月からお子さまが22kg（4歳頃）に達するまで」をご使用の目安にしていますが、お子さまの個人差、体調等に十分注意を払い、適切なご判断のもとご使用ください。

*新生児とは生後28日（4週間）までの乳児をさします。*2人乗り用として使用する場合は、P.26-27を参照にしてください。



安全上のご注意

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると

「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

⚠ 警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子さまがストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子さまが手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の箇所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子さまが乗車したまま折りたたまないでください。
- 開閉時には無理にフレームに力を加えないでください。
破損して思わぬ事故が生じるおそれがあります。
- バasketを取りつけて使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには必ずBasketを取りはずした状態でおこなってください。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。
不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子さまや使用者がケガをするおそれがあります。

使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- ご使用中は、決してお子さまから目を離さないでください。お子さまを乗せたまま本製品から離れたり、手を離したりしないでください。
- 本製品は各座席（シートユニット、ベビーシート、キャリーコット）に1人のお子さまのみが使用することを目的としています。1つの座席に2人以上お子さまを乗せないでください。
ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。ベッド代わりに長時間お子さまを寝かせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。
- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- ご使用の前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。
- ご使用の前に、ストローラーのシートやベビーシートがフレームのシートアダプターに正しく取り付けられていることを確認してください。
走行中にストローラーのシートやベビーシートが転落したり、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ストローラーのシートやベビーシートを脱着するときは、お子さまが接続部などに触れないよう安全な場所に運ばせてください。また、ご自身の手や指などをはさまないように注意してください。
- シートをフレームに脱着するときは、必ずお子さまをシートから降ろして行ってください。
- 許可されていないベビーシートを取りつけて使用しないでください。
走行時にストローラーが転倒したり、シートが落下するおそれがあります。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバーを取りつけないときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。
- キャノピーを前方に倒して使用するときには、常にお子さまの様子に注意してください。
シート周辺に熱気が溜り、熱中症などを引き起こすおそれがあります。
- ハンドルに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- バasketは荷物入れ専用です。お子さまを乗せないでください。
ストローラーがバランスを崩して転倒したり、故障の原因となるおそれがあります。
- ストローラーに寄りかかるなど、ストローラーの一部に大きな力をかけないでください。
ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 走行するときは、ハンドルをしっかり保持してください。
とくにレインカバー装着時に強風を受けると、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- エスカレーターや階段など大きな段差がある場所では使用しないでください。
- 凍結路、濡れた床面などのすべりやすい路面上で使用しないでください。

- ストローラーの上にお子さまを立たせないでください。

お子さまがレッグレストの上、シートの上部に立ち上がると、ストローラーが転倒し、ケガをするおそれがあります。

- ストローラーは、ゆっくり歩いて押してください。

ランニング、インラインスケート、ローラースケート、自転車乗車などをしながら押すと、バランスを崩して転倒するおそれがあります。

- ストローラーを2台以上連結したり、他の製品や自転車などと接続して使用しないでください。

- ご使用中は、お子さまがストローラーにはさまれたり、ぶつかったりしてケガをしないよう、お子さまから目を離さないでください。また、まわりや路面の状況に注意を払って使用してください。

自動ドア、回転ドア通過時や、エレベーターの利用時などは、はさまれたり、ぶつかったりしないよう、特に注意をしてください。

- ストローラーの操作や取り扱い、適切な状況判断ができる大人が行ってください。

- ストローラーでお子さまを遊ばせないでください。

- 急坂、悪路などを走行するときには、ストローラーをしっかりと保持してください。

急な坂道、悪路などでは、走行中に前輪が急激に向きを変え、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。

- お子さまが乗車した状態で、製品を持ち上げないでください。

- バンパーバーやベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。

- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

- 電車やバスなどを利用するときは、ストローラーにお子さまを乗せたまま乗降しないでください。

ドアやすきまにストローラーがはさまったり、バランスを崩したり、他の人にストローラーがぶつかるとおそれがあります。

- 下段でシートユニットを使用するときは、レッグレストを一番下のポジションで使用しないでください。

お子様の足またはストローラーが地面に接触し思わぬ事故や故障につながる恐れがあります。

- 本製品はシートアダプターの位置を調整することでシート・バスケットおよびベビーシート（トラベルシステムとして使用する場合）の位置を変更することができます。本取扱説明書の記載をよく確認し、ご使用の形態に応じてアダプターの位置を正しく設定してください。

取り付け位置を誤ったり、本取扱説明書に記載のない方法で使用したりした場合、重大な怪我や事故につながるおそれがあります。

- お子さまを乗せた状態でシートアダプターの位置を変更しないでください。

お子さまの怪我やストローラーの転倒につながるおそれがあります。

- シートアダプターを1つだけ使用する時は、必ず上段アダプターの「ポジション①」のみ使用してください。

お子さまの怪我やストローラーの転倒につながるおそれがあります。

- 同時に2つのシートアダプターを使用するときは、必ず上段に取りつけたシートユニットやベビーシートから取りはずしてください。ストローラーがバランスを崩し転倒する恐れがあります。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- 本製品の規定重量は生後1ヶ月から22kgまで(4歳頃まで)、バスケットは10kg、ショッピングバスケットは13kgまで、専用アクセサリ「カップホルダー」は1kgまでです。それ以上のお子さまや荷物を載せないでください。
規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しけがをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーの上にお子さまを立たせないでください。
お子さまがレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ストローラーにお子さまを乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子さまをしっかり固定してください。
お子さまの立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子さまの体に合った状態に調整して、使用してください。
適切に調整されていないと、お子さまの立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- お子さまの乗降などは、後輪ロックがかかっていることを確認し平坦な場所で行ってください。
- お子さまをキャノピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。
- ショッピングバスケット以外の場所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ショッピングバスケットに鋭利なものを入れないでください。
- ショッピングバスケットの規定重量は13kgです。規定重量以上の荷物を入れないでください。また、ショッピングバスケットに荷物を積むときは、均一に偏りがないようにしてください。
荷物が偏ると、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーにお子さまを乗車させるときは、お子さまの衣服などがシート外に垂れないよう注意してください。
衣服が車輪に絡まるおそれがあります。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取りはずした状態でストローラーを使用したり、ストローラーを分解しないでください。
- 折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。
破損したり、強度が低下して、お子さまや使用者が思わぬけがをするおそれがあります。
- 下段でシートユニットを使用するときは、レッグレストを一番下のポジションで使用しないでください。
お子様の足またはストローラーが地面に接触し思わぬ事故や故障につながる恐れがあります。

パーツ、アクセサリ 使用時の注意事項

- サイベックスが指定するホイール以外を取りつけないでください。
- 本製品に付属している専用ショッピングバスケット以外のものを取りつけないでください。
- 本製品純正のベビシートアダプター(別売)以外のアダプターを取りつけないでください。
- 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリ以外のものは使用しないでください。
窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- ご使用中は、キャノピーが正しい位置に固定されており、お子さまの顔にかかっていないことを確認してください。
キャノピーがお子さまの顔にかかるおそれがあります。
- 晴天時や気温の高いときは、レインカバー(別売)を使用しないでください。
お子さまが熱中症になるおそれがあります。
- レインカバー(別売)を使用するときは、バンパーを必ず取りつけ、キャノピーを広げて(ジッパーは閉じる)正しく装着してください。
レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- レインカバー(別売)を使用するときは、着脱の時ははじめ、レインカバーがお子さまの顔にかからないようにしてください。
- レインカバー(別売)の使用中は、レインカバー(別売)をつかんでストローラーを持ち上げないでください。
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- レインカバー(別売)以外のパーツやアクセサリの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 下段シートアダプターに取りつけて、背面方向のシートユニットにレインカバー(別売)を取りつけるときは、必ずレインカバー(別売)のジッパーを閉じて使用してください。
走行中に障害物などに引っかかるなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 強風のときにレインカバー(別売)を使用するときは、十分にご注意ください。
ストローラーがあおられて転倒しお子さまがケガをしたり、レインカバーがお子さまの顔にかかり窒息するおそれがあります。

その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日々の点検」を実施してください。
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子さまや使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行わないでください。
製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。
- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつければ、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。
- シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。
- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。
熱くなったストローラーに触れてお子さまやお客様がヤケドをしたり、樹脂部分が変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注意

開閉時の注意事項

- ショッピングバスケットやシートポケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを閉じてからたたんでください。

キャノピーが破損するおそれがあります。

- ストローラーを折りたたんで保管するときは、本取扱説明書に記載している方法に従って、後輪のロックがかかっていることを確認してください。

使用時の注意事項

- 本取扱説明書を正しくお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないよう慎重に行ってください。
- お子さまの乗車中にリクライニングさせるときは、お子さまの体重を支えながらゆっくりと行ってください。
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- キャノピーの上に荷物を載せないでください。
キャノピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。

- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。
- 電車やバスなどに乗車中は、ストローラーをたたんで置いたり、あるいは、動かないように固定してください。
- ストローラーを持ち運ぶときは、まわりに注意して行ってください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- ショッピングバスケットに荷物を積むときは、ショッピングバスケットから荷物がはみ出さないようにしてください。
ストローラー走行中に、はみ出した荷物が第三者に接触するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子さまの様子に注意し、お子さまが5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- レインカバー(別売)はよく乾燥させてから保管してください。
カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- キャノピーの脱着のときは、接続部に手をはさまないように注意してください。

その他の注意事項

- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。
お客様がケガをしたり、シートカバーや取り付け部分が破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。
- シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。
カビが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- シートカバーやキャノピーは洗濯により、ファブリックが色落ちしたり、劣化が早まる可能性があります。

お願い

- ストローラーをスムーズに開閉できない場合は、無理な力を加えず本取扱説明書をお読みください。
- ストローラーの警告ラベルを切り取ったり、改変しないでください。
- 砂や泥・水溜りのある場所での使用は避けてください。万一砂や泥が付着した場合は速やかに取り除いてください。
- 曲がった道やでこぼした道では、ストローラーを注意深く操作してください。繰り返し与えられる衝撃はストローラーにダメージを与えます。
- 過荷重、誤った開閉、サイベックス社が正式に認定していない非純正アクセサリー（チャイルドシート、バッグフック、レインカバー、二人乗り用のボード、取り付け式ネット等）の使用は、ストローラー破損の原因となります。これらの原因による破損は保証の対象となりませんので、ご注意ください。

各部の名称

各部の名称

上段アダプター調整ボタン(左右2個)

上段アダプター(左右2個)

下段アダプター調整ボタン(左右2個)

下段アダプター(左右2個)

前輪(左右2個)

ハンドル高さ調整/開閉ボタン

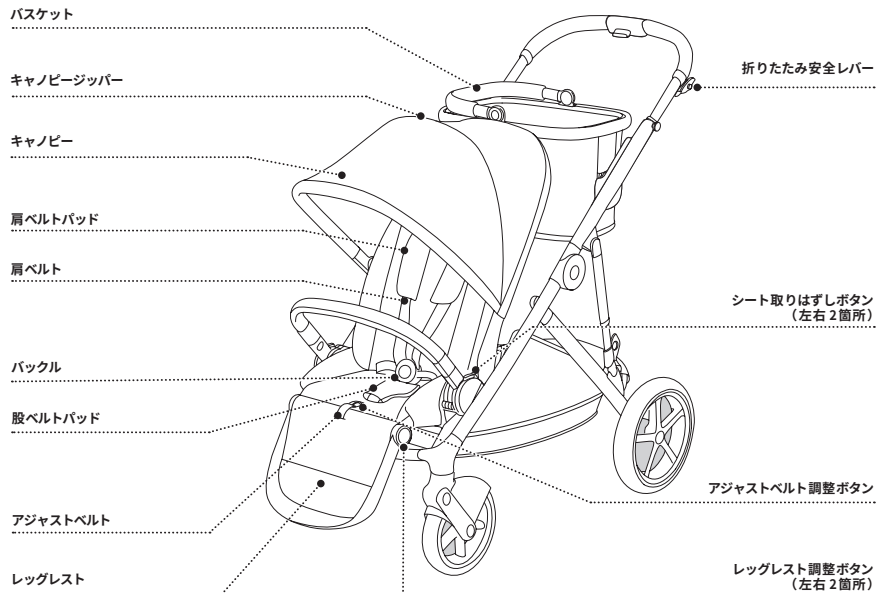
ハンドルグリップ

カップホルダー接続パーツ(左右2箇所)

後輪(左右2個)

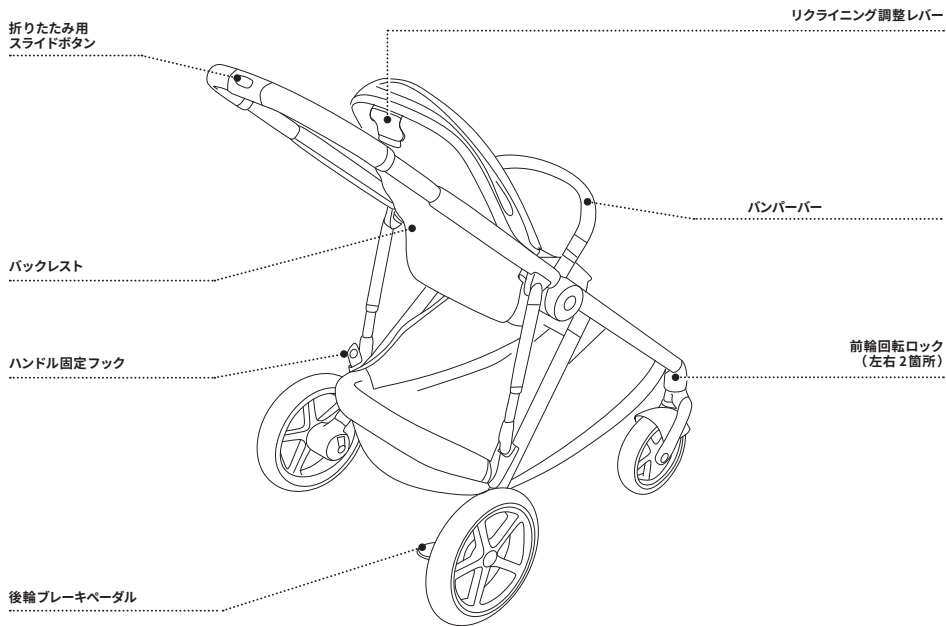
ショッピングバスケット

安全上の注意

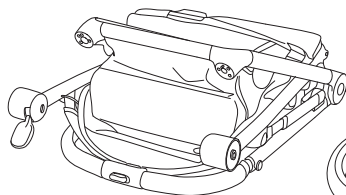


お使いいただく前に

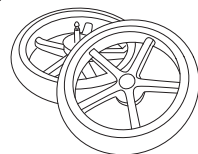
各部の名称



同梱品を確認する



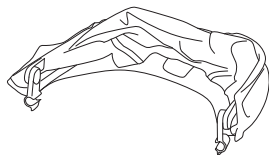
フレーム・シートユニット本体



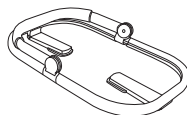
後輪



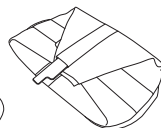
前輪



キャノピー / キャノピーフレーム
キャノピーアダプター



バスケットフレーム



バスケットファブリック



バスケット芯

お使いいただく前に

同梱物を確認する

セットアップする

警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子さまがストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子さまが手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。
不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子さまや使用者がケガをするおそれがあります。

使用時の注意事項

- ご使用の前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- サイベックスが指定するホイール以外のホイールを取りつけないでください。
- レインカバー以外のパーツやアクセサリの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

注意

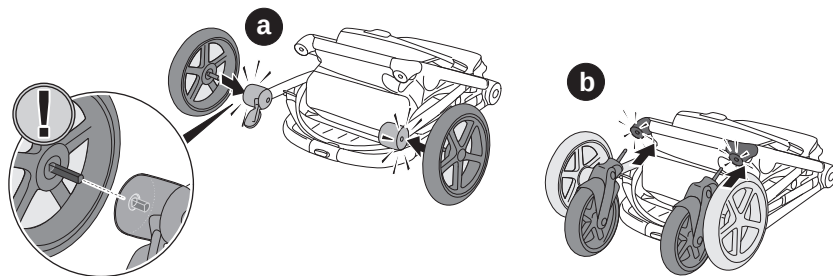
使用時の注意事項

- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないよう慎重に行ってください。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

ホイールを取りつける



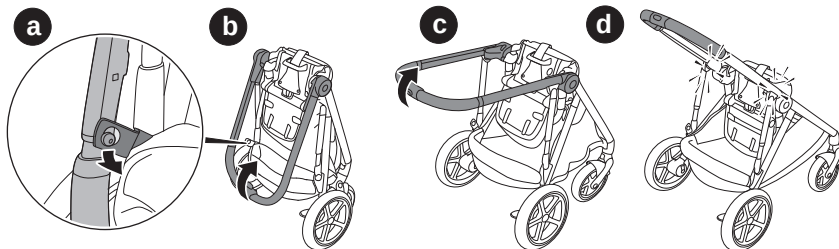
① 後輪の車軸をフレームの接続部分にカチッというまで差し込みます。(a)

※車軸の形状を確認し、平らになっている面を合わせて差し込んでください。

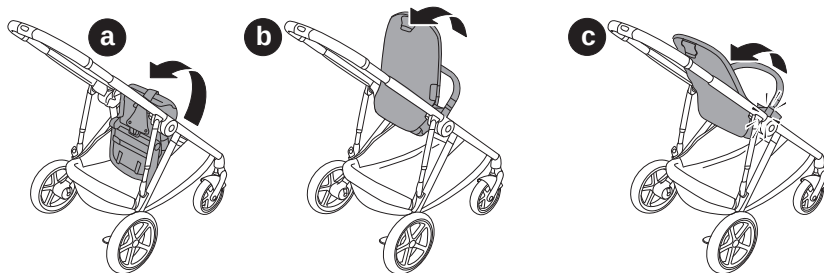
② 前輪の車軸をフレームの接続部分にカチッというまで差し込みます。(b)

※車輪をひっぱり正しく取り付けられているか確認してください。

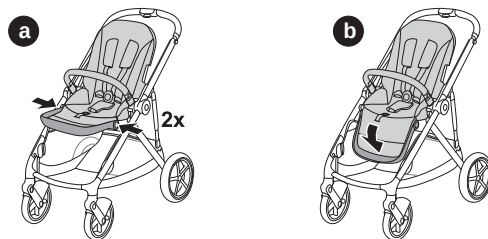
ストローラーを開く



- ① ハンドル固定用フックを外します。(a) ② ハンドルを矢印の方向へ引き上げて、(b) フレームを起こします。(c)
③ カチッという音がしてフレームが完全に固定されていることを確認してください。(d)

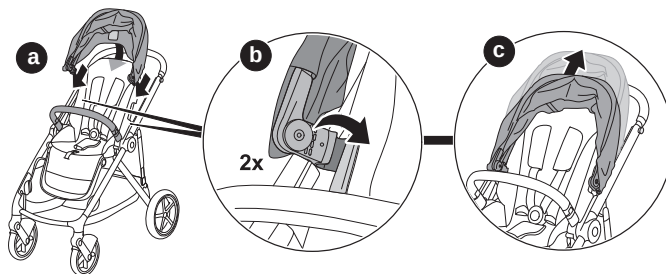


- ④ バックレストのフレームを持ち(a)、矢印の方向にカチッというまで起こします。(b c)
※ リクライニング調整レバーを持たずに、バックレストの端を持ってください。



- ⑤ 左右のレッグレスト調節ボタンを押しながら (a)、矢印の方向にレッグレストを倒します。(b)

キャンノビーを取りつける



- ① シートフレーム上部からキャンノビーをセットします。(a)
 ② 左右のキャンノビアダプターの根元部分のフックを奥側からフレームにかけます。(b) (左右2箇所)
 ③ 左右のキャンノビアダプターを持ち同時に引き上げることでキャンノビーの高さを調整することができます。(c)

ご使用前の確認事項

警告

使用時の注意事項

- 本製品はシートアダプターの位置を調整することでシートユニット・バスケットおよびベビーシート（トラベルシステムとして使用する場合）の位置を変更することができます。本取扱説明書の記載をよく確認し、ご使用の形態に応じてアダプターの位置を正しく設定してください。

取り付け位置を誤ったり、本取扱説明書に記載のない方法で使用したりした場合、重大な怪我や事故につながるおそれがあります。

- 本製品に「ガゼルSシートユニット」、サイベックス社「ベビーシート」を組み合わせる使用するときは、P.26-27にある「組み合わせ可能なオプション」以外では使用しないでください。また各オプションでの各シートの耐荷重を必ず守ってください。

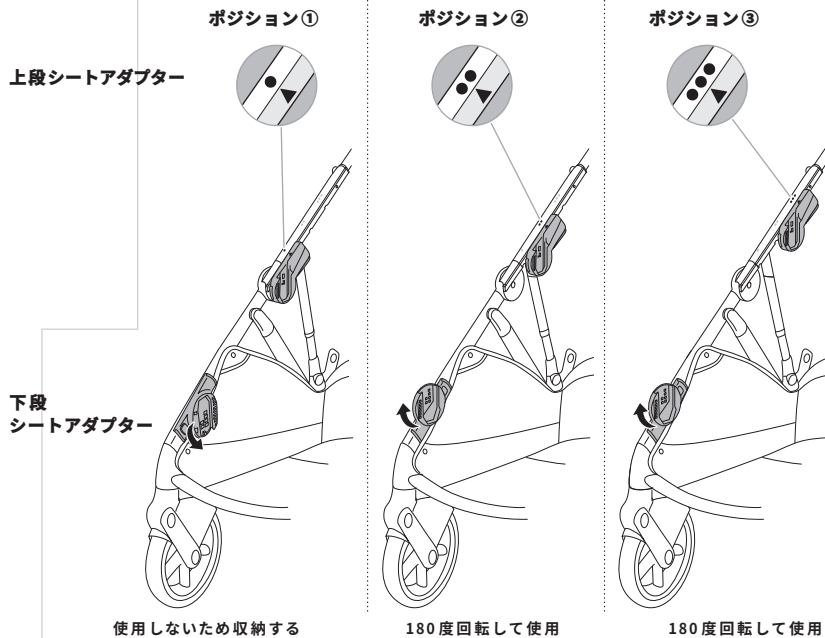
取り付け位置を誤ったり、本取扱説明書に記載のない方法で使用したりした場合、重大な怪我や事故につながるおそれがあります。

- お子さまを乗せた状態でシートアダプターの位置を変更しないでください。

お子さまの怪我やストローラーの転倒につながるおそれがあります。

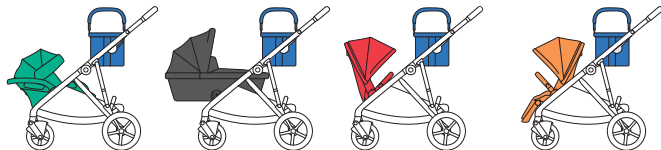
シートアダプターの各ポジション

上段シートアダプターは3段階に調節が可能です。また下段シートアダプターを使用する場合は、180度回転させて使用します。使用前に、ご使用になる組合せオプションが正しいシートアダプターポジションに取りつけているか、耐荷重が守られているか、必ず確認をしてください。（P.26-27）



組合せ可能なオプションとその耐荷重

※キャリアコットは日本未発売



max. 9 kg

max. 10 kg

max. 13 kg

max. 15 kg

max. 22 kg

※ キャリーコットは日本未発売



max. 9 kg

max. 10 kg

max. 13 kg

max. 15 kg

max. 22 kg

使用前の準備

使用前の確認事項

シートアダプターを調節する

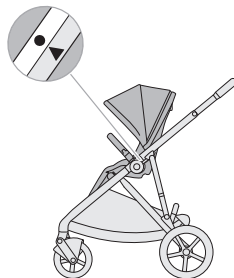
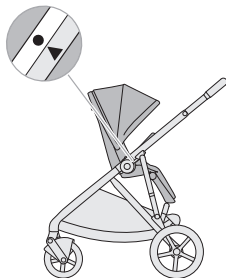
警告

使用時の注意事項

- お子さまを乗せた状態でシートアダプターの位置を変更しないでください。
お子さまの怪我やストローラーの転倒につながるおそれがあります。
- シートアダプターを1つだけ使用する時は、必ず上段アダプターの「ポジション①」のみ使用してください。
お子さまの怪我やストローラーの転倒につながるおそれがあります。
- 同時に2つのシートアダプターを使用するときは、必ず上段に取りつけたシートユニットやベビーシートから取りはずしてください。
ストローラーがバランスを崩し転倒する恐れがあります

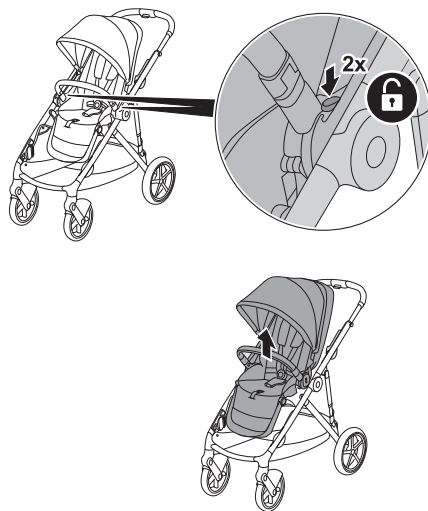
シートユニット単体で使用する

シートユニットのみで使用する場合は、以下の図にある「ポジション①」で使用してください。
※開梱時はシートユニットが下図の通り「ポジション①」に設置してあります。

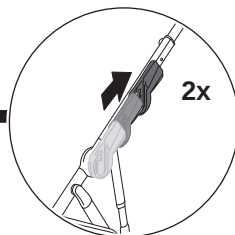
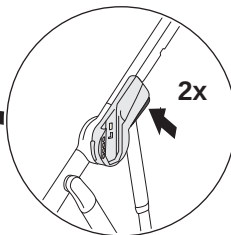


バスケットを併用する

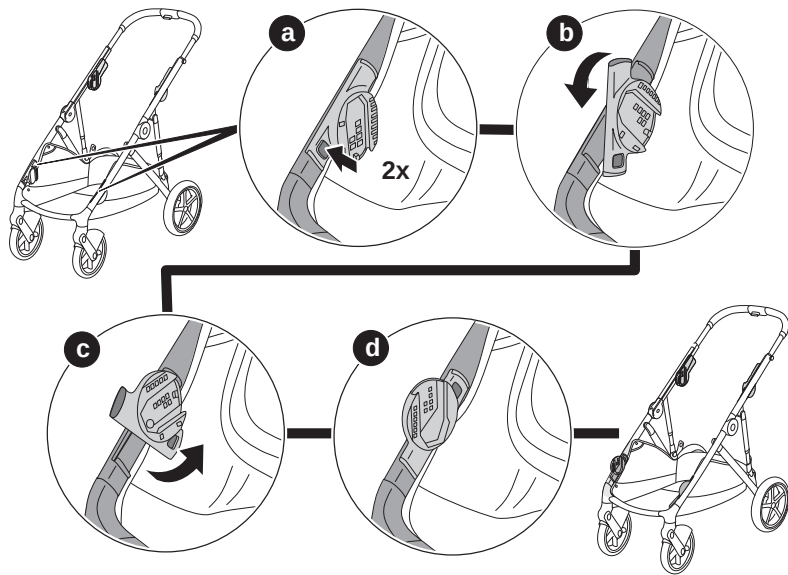
バスケットを併用する場合は、上段アダプターを「ポジション③」へ変更して取りつけてください。



① シート取りはずしボタンを押して(左右2箇所)、シートユニットをフレームから取りはずします。



- ② 上段シートアダプター 調整ボタンを押しながら、「ポジション 3」 ヘスライドさせます。(左右 2箇所)



- ③ 左右の下段シートアダプター調整ボタンを押しながら (a)、下段シートアダプターを 180 度回転させます (b c)。
 ④ カチッと音がするまで回転させて固定されたことを確認してください。(d)

※下段のアダプターを使用しないときは、上図の方法でアダプターをフレームに収納してください。

バスケットをつかう

⚠ 警告

使用時の注意事項

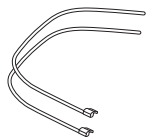
- バスケットは荷物入れ専用です。お子さまを乗せないでください。
ストローラーがバランスを崩して転倒したり、故障の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

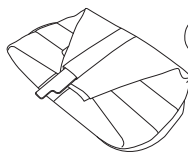
使用時の注意事項

- バスケットをストローラーに取りつけるときには、接続部に指をはさまないよう慎重に行ってください。

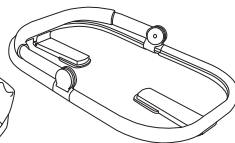
バスケットを組み立てる



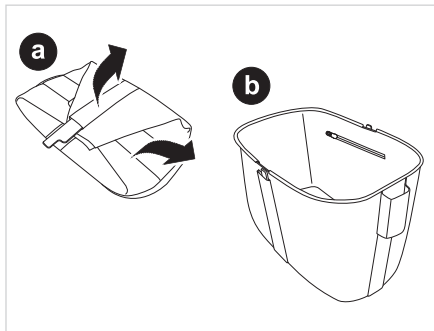
バスケット芯



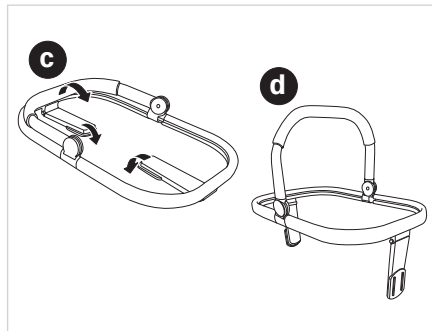
バスケットファブリック



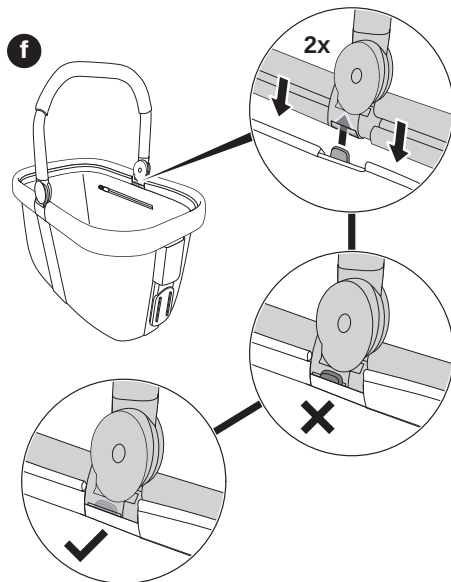
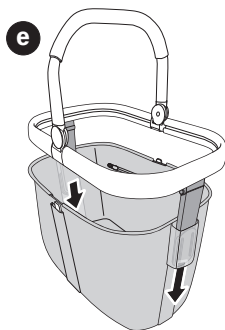
バスケットフレーム



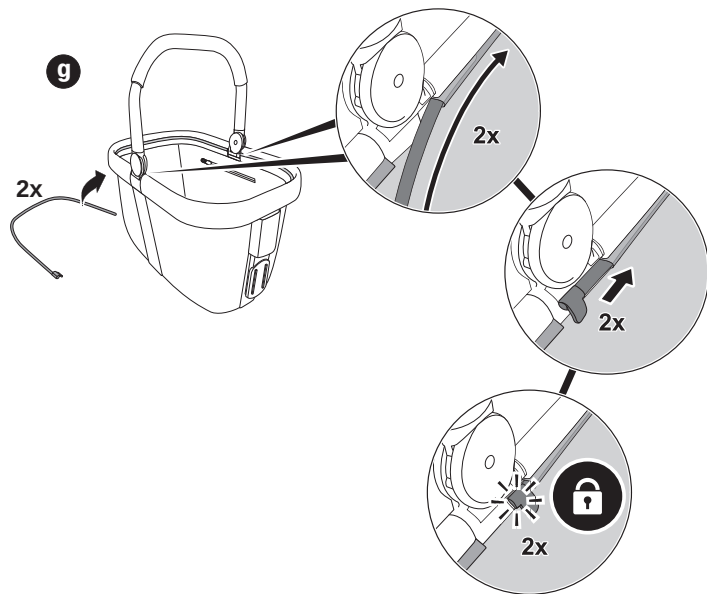
① バスケットファブリック (a) を上図のように広げます (b)。



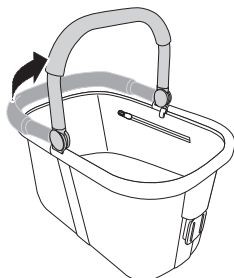
② バスケットフレームのハンドル部分と固定用パーツをそれぞれ回転させて (c) 上図のように広げます (d)。



- ③ バスケットファブリックにバスケットフレームの固定用パーツを差し込みます (e)。
- ④ その際にバスケットファブリックのタブがハンドル内部に収まっていることを確認してください (f)。



- ⑤ バスケット芯計 2本をバスケットファブリックの端のループ部分に通して、先端のパーツがカチッと音になるまで差し込みます (g)。



⑥ ハンドルは上下に動かすことで左図のように起こしたり、倒したりすることができます。

バスケットをフレームに取りつける



- ① 上段シートアダプターにカチッと音がするまで差し込み (**a**)、バスケットをストローラーに固定してください (**b**)。
- ② ストローラーに取り付けた後はハンドルを倒してご使用ください (**c**)。



③ 下段シートアダプターにシートユニットを取りつけます。



④ バスケットは上記のポジション、組合せでのみ使用できます。上記以外で使用しないでください。

後輪ブレーキをつかう

警告

使用時の注意事項

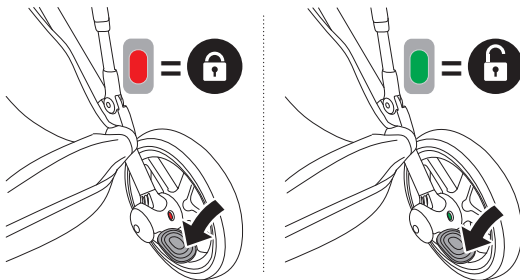
- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく動作することを確認してください。
- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

POINT!

ブレーキをかけた後は、必ずストローラーを押して動かないことを確認してください。

後輪ブレーキペダルを踏むことで、ブレーキを「かける」「解除する」ができます。



① インジケーターが赤になっている場合は「ロック中」、インジケーターが緑になっている場合は「解除中」です。

ストローラーを折りたたむ

警告

開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子さまがストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。
お子さまが手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子さまが乗車したまま折りたたまないでください。

- バasketを取りつけて使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには必ずBasketを取りはずした状態でこなってください。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- 折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。
破損したり、強度が低下して、お子さまや使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

注意

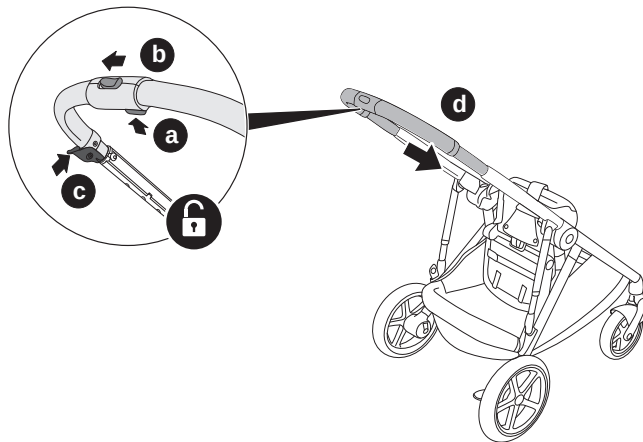
開閉時の注意事項

- ショッピングBasketやシートポケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。

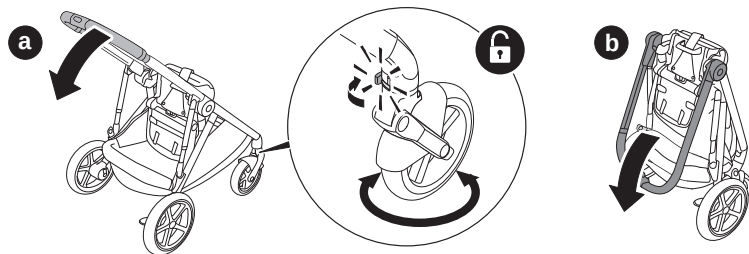
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを閉じてからたたんでください。
キャノピーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたんで保管するときは、本取扱説明書に記載している方法に従って、後輪のロックがかかっていることを確認してください。



- ① P.38を参照に後輪ブレーキをかけます。*インジケーターが赤に変わっていることを確認してください。
- ② リクライニング調整レバーをしっかりと引きながら(**a**)、シートを座面方向に倒します(**b**)。
- ③ シートが前方に倒れていることを確認してください(**c**)。



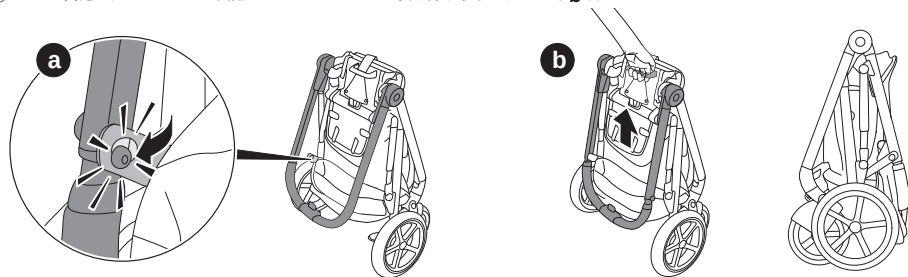
- ④ 片手でハンドル調整ボタンを押しながら (a)、折りたたみ用スライドボタンをスライドさせます (b)。
- ⑤ もう一方の手で折りたたみ安全レバーを押しながら (c)、ハンドルを矢印の方向に押し下げます。 (d)



- ⑥ ハンドルを一番下のポジションまで確実に押し下げた状態で、ハンドルを手前に倒します(a)。

※前輪ロックをかけている場合はロックを解除し、前輪が上図の向きになるように調整してください。前輪が上図の向きになっていないと本体が自立しません。

- ⑦ ハンドル固定フックにハンドルの突起がかかるまでハンドルを強く押し下げてください(b)。



- ⑧ ハンドル固定フックにハンドルの突起がカチッと音がするまでかかったことを確認します(a)。

- ⑨ 持ち上げるときは、キャリハンドルを持ち上げてください(b)。

5点式安全ベルトをつかう

⚠ 警告

乗車時、荷物積載時の注意事項

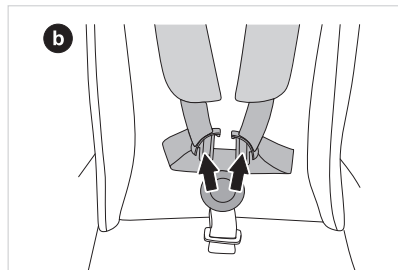
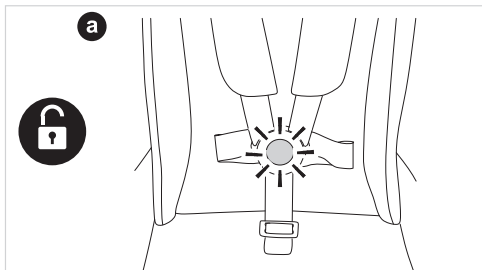
- ストローラーにお子さまを乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子さまをしっかり固定してください。
お子さまの立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子さまの体に合った状態に調整して、使用してください。
適切に調整されていないと、お子さまの立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

⚠ 注意

乗車時、荷物積載時の注意事項

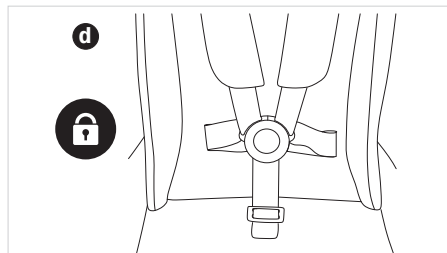
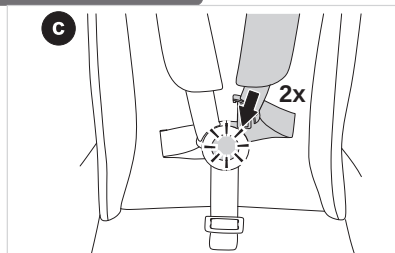
- 5点式安全ベルトを装着するときや装着中は、お子さまの様子に注意し、お子さまが5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。

5点式安全ベルトをはずす



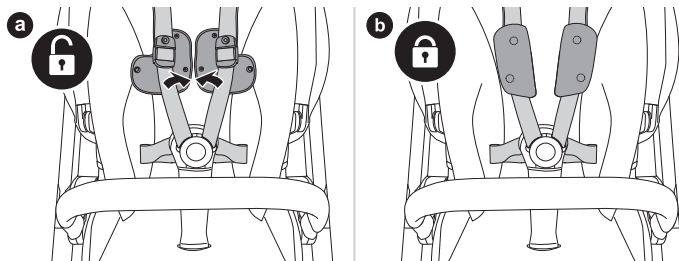
- ① バックルの中心にある解除ボタンを「カチッ」と音がるまで押し込みます(**a**)。 ② バックルからベルトをはずします(**b**)。

5点式安全ベルトを装着する

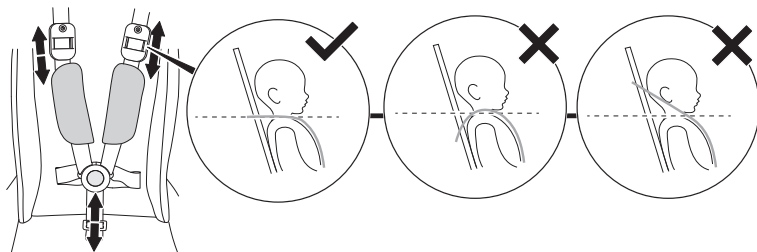


- ③ 左右のベルトの差し込みタングを片方ずつ、バックルに「カチッ」と音がするまで差し込みます(**c**)。 ④ バックルから肩ベルトがはずれないことを確認してください(**d**)。

肩ベルトの高さを調節する

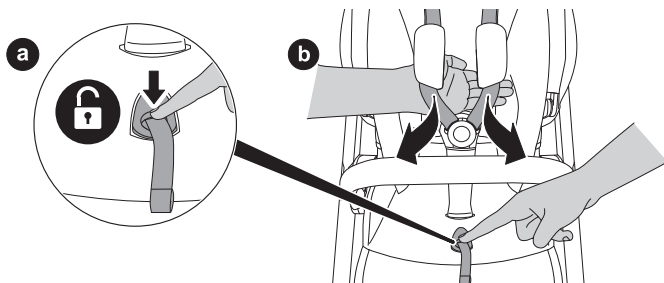


- ① 片側2箇所(左右2箇所ずつ)のスナップボタンを留めると、左右の肩ベルトパットが固定されます(a)。
- ② スナップボタンが肩ベルトの外側にくるように左右の肩ベルトパットを配置してください(b)。

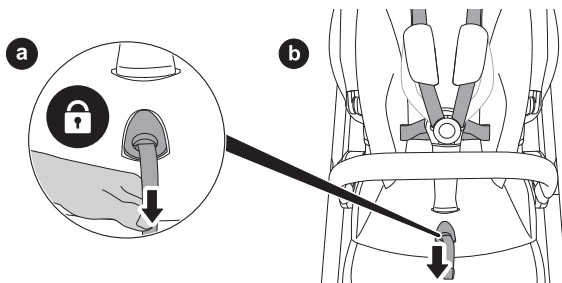


- ③ 肩ベルトバックルを上下にスライドさせることで、肩ベルトの高さ調節ができます。バックルの下側がお子さまの肩の高さに位置するように、肩ベルトバックルの高さを調節します。

肩ベルトの長さを調節する



① アジャストベルト調節ボタンを押しながら (a)、肩ベルトを矢印の方向に引っ張ると肩ベルトが緩みます。(b)



② アジャストベルトを矢印の方向に引っ張ると (a)、肩ベルトが締まります。(b)

バンパーバーをつかう

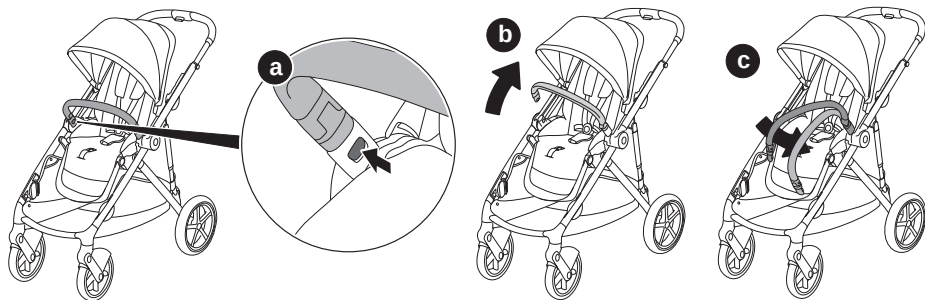
⚠ 警告

使用時の注意事項

- バンパーバーやベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバーを取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。

パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- レインカバーを使用するときは、バンパーバーを必ず取りつけ、キャノピーを広げて(ジッパーは閉じる)正しく装着してください。
レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります。



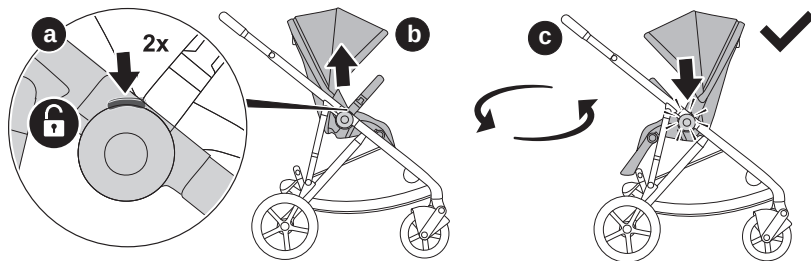
- ① 取りはずしボタン(左右 2箇所)を押しながら (a)、バンパーバーを矢印の方向に引き抜きます (b)。
- ② お子さまを乗せおろしするときは、バンパーバーを下に回転させることができます (c)。
- ③ バンパーバーを取りつけるときは、バンパーバーの先端をフレームのバンパーバー挿入口に「カチッ」と音がするまで差し込みます。(左右 2箇所)
※カチッと音がなり確実に固定されていることを確認してください。

シートの方向を変更する

警告

使用時の注意事項

- ご使用の前に、ストローラーのシートやベビーシートがフレームのアタッチメントに正しく取り付けられていることを確認してください。
走行中にストローラーのシートやベビーシートが転落したり、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ストローラーのシートやベビーシートを脱着するときは、お子さまが接続部などに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。また、ご自身の手や指などはさまないよう注意してください。
- シートをフレームに脱着するときは、必ずお子さまをシートから降ろして行ってください。



- ① お子さまをシートから降ろし、シート取りはずしボタン(左右 2箇所)を同時に押します (a)。
- ② シートを両手で上方へ持ち上げてフレームから取りはずし (b)、シートをお好みの方向に変更します。
- ③ シートをアタッチメントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。正しく取り付けられていることを確認してください (c)。

シートをリクライニングさせる

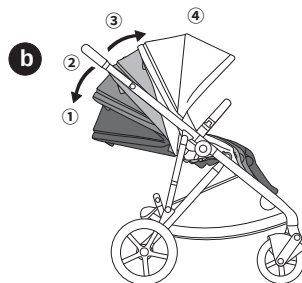
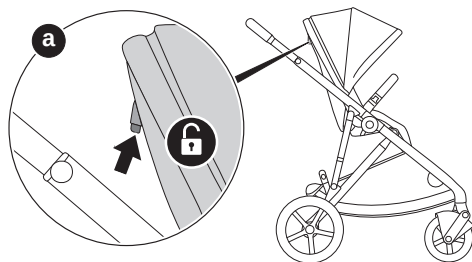
！ 注意

使用時の注意事項

- お子さまの乗車中にリクライニングさせるときは、お子さまの体重を支えながらゆっくりと行ってください。
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。

POINT！

首がすわるまでのお子さまはリクライニングを一番倒した角度でご使用ください。



- ① シートのバックレストの最上部にあるリクライニング調整レバーをしっかりと引きあげます(a)。
- ② リクライニング調整レバーを引きながらバックレストをお好みの角度に調整します(b)。4段階の調節が可能です。

注) 首がすわるまでのお子さまはリクライニングを一番倒した角度①でご使用ください。腰が座るまでは①か②のポジションでご使用ください。

レグレストを調整する

！ 警告

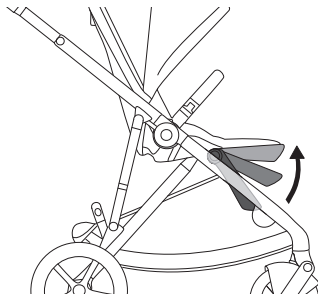
乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーの上にお子さまを立たせないでください。

お子さまがレグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒し、ケガをするおそれがあります。

- 下段でシートユニットを使用するときは、レグレストを一番下のポジションで使用しないでください。

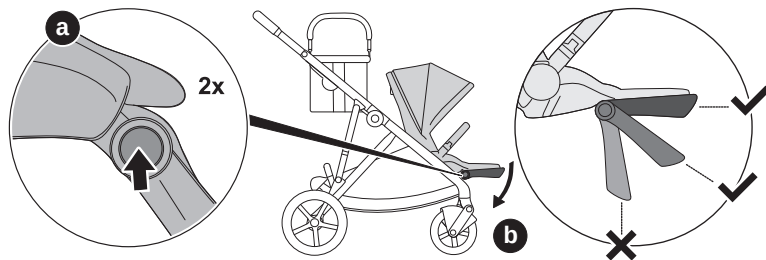
お子様の足またはストローラーが地面に接触し思わぬ事故や故障につながる恐れがあります。



- ① レグレストを下から持ち上げると3段階に調整できます。

POINT !

お子さまの姿勢や成長に合わせてレグレストを調節することでより快適な姿勢をキープできます。



- ② レッグレスト調整ボタンを左右同時に押しながら (a) レッグレストを下げます (b)。

※下段でシートユニットを使用するときは、レッグレストを一番下げて使用しないでください。

キャンピーをつかう

⚠ 警告

使用時の注意事項

- キャンピーを前方に倒して使用するときは、常にお子さまの様子に注意してください。

シート周辺に熱気が溜り、熱中症などを引き起こすおそれがあります。

乗車時、荷物積載時の注意事項

- お子さまをキャンピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。

パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- ご使用中は、キャンピーが正しい位置に固定されており、お子さまの顔にかかっていないことを確認してください。

キャンピーがお子さまの顔にかかるおそれがあります。

- レインカバーを使用するときは、バンパーバーを必ず取りつけ、キャンピーを広げて(ジッパーは閉じる)正しく装着してください。

レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります。

⚠ 注意

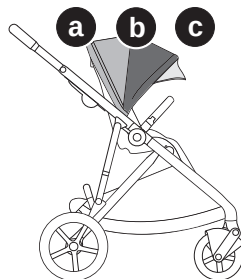
使用時の注意事項

- キャンピーの上に荷物を載せないでください。

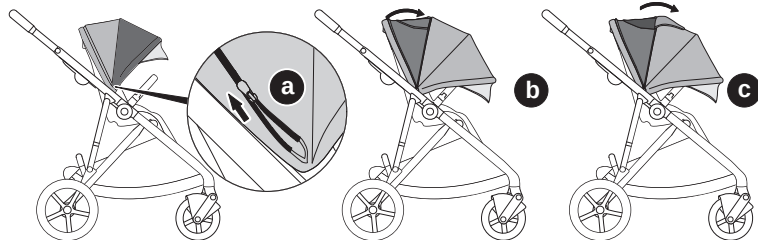
キャンピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。

POINT!

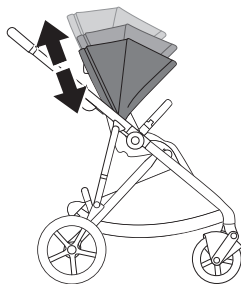
キャンピーのジッパーを開くとメッシュウインドウが搭載されています。暑い日などは熱中症などを予防するため、フラップを開けて使用してください。



- ① キャノピーのつばを持ちながら、前方へ引っ張ります。
- ② キャノピージッパーを閉じた状態で 3 段階調節ができます (a , b , c)。



- ③ キャノピージッパーを矢印の方向に開きます (a)。
- ④ キャノピーを前方へ倒し (b)、キャノピーの上部にあるフラップを開けます (c)。



- ⑤ キャンピーアダプター(左右2箇所)を上下にスライドさせると、キャンピーの高さを変更することができます。

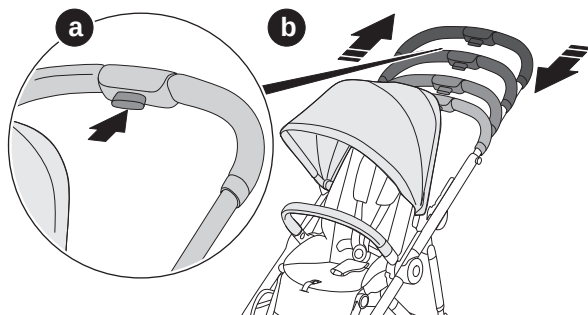
※キャンピーアダプターの左右の高さを合わせて使用してください。

ハンドルの高さを調整する

⚠ 警告

使用時の注意事項

- ハンドルに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。
ストローラーのバランスが崩れて転倒し、お子さまや使用者がケガをするおそれがあります。



- ① ハンドル高さ調整ボタンを押しながら (a)、ハンドルの高さをお好みのポジションに調整してください。(b) 4段階の調整が可能です。

前輪の回転をロックする

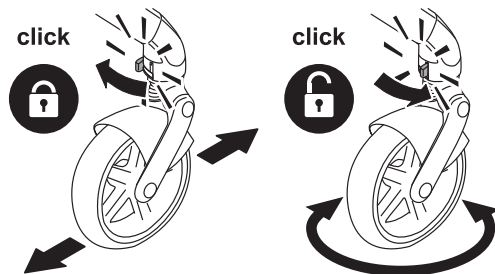
⚠ 警告

使用時の注意事項

- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。

POINT!

坂道や悪路などで、前輪の回転ロックを使用すると走行がしやすくなる場合があります。



- ① 前輪とフレームとの接続部にある、前輪回転ロックを内側にスライドさせると、前輪を進行方向に固定できます。(左右2箇所)
- ② 前輪回転ロックを外側にスライドさせると、ロックを解除できます。(左右2箇所)

ホイールを取りはずす

⚠ 警告

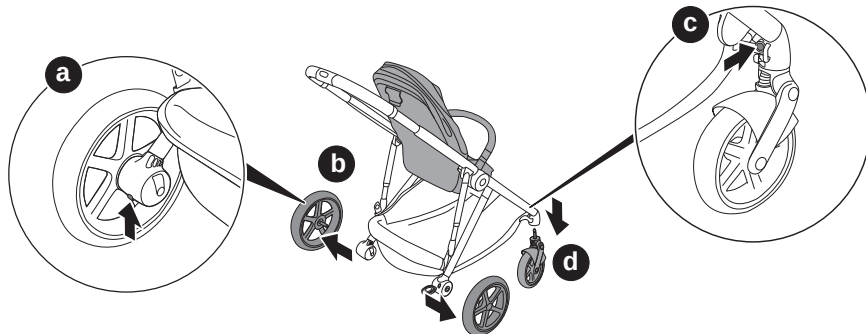
パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- レインカバー以外のパーツやアクセサリの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

⚠ 注意

パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。



- ① 後輪フレームの底部にある「後輪取りはずしボタン」を押しながら (a)、矢印の方向に後輪を引きぬきます (b)。
- ② 前輪フレームの内側にある「前輪取りはずしボタン」を押しながら (c)、矢印の方向に前輪を引きぬきます (d)。

レインカバー（別売）をつかう

警告

パーツ・アクセサリ 使用時の注意事項

- 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリ以外のものは使用しないでください。
窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- 下段シートアダプターに取りつけて、背面方向のシートユニットにレインカバー（別売）を取り付けるときは、必ずレインカバー（別売）のジッパーを閉じて使用してください。
走行中に障害物などに引っかかるなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 晴天時や気温の高いときは、レインカバーを使用しないでください。
お子さまが熱中症になるおそれがあります。

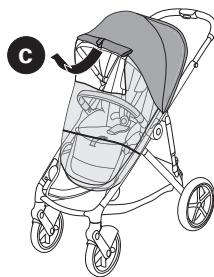
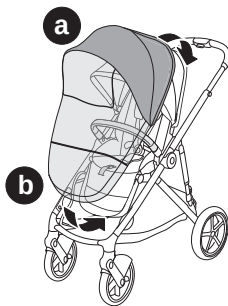
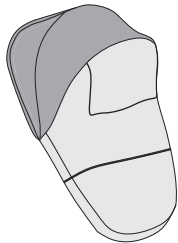
- レインカバー（別売）を使用するときは、バンパーを必ず取りつけ、キャノピーを広げて（ジッパーは閉じる）正しく装着してください。
レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります
- レインカバー（別売）を使用するときは、着脱の時ははじめ、レインカバーがお子さまの顔にかからないようにしてください。
- レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- 強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、十分にご注意ください。
ストローラーがあおられて転倒しお子さまがケガをしたり、レインカバーがお子さまの顔にかかり窒息するおそれがあります。

注意

パーツ・アクセサリ 使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- レインカバーはよく乾燥させてから保管してください。
カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。



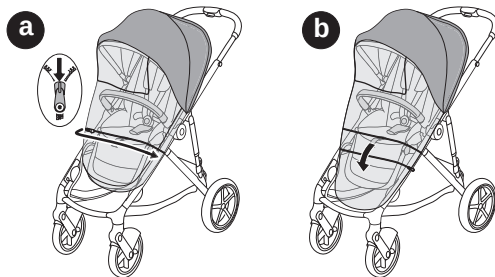
- ① キャンピージッパーを開けて、キャンピーを広げ、キャンピーを覆うようにレインカバーをかけます (**a**)。
- ② レッグレストを一番下まで下げて、レインカバーをかけます (**b**)。
- ③ レインカバーのウインドウ部分を開けて、面ファスナーでとめます (**c**)。

付属品をつかう

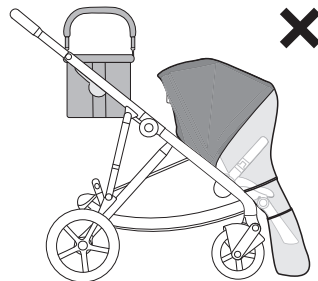
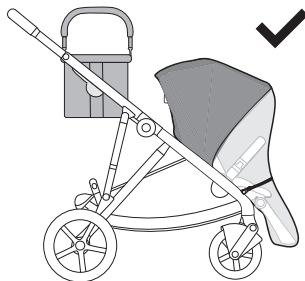
レインカバーをつかう

付属品をつかう

レインカバーをつかう



① ジッパーを開くと (a)、レインカバーの長さを延長することができます (b)。



※ 下段シートアダプターに取りつけて、シートユニットを背面方向で使用するときは、必ずジッパーを閉じて使用してください。

点検について

⚠ 警告

その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子さまや使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行なわないでください。
製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

日々の点検

本製品をお使いになる前には、以下の点検を行ってください。

- パーツ、ボルト、ナット、リベット等にゆるみや破損がないか。
- ホイールが消耗していないか。
- 折りたたみロック、後輪ブレーキ、前輪回転ロック等の安全装置が正しく作動するか。

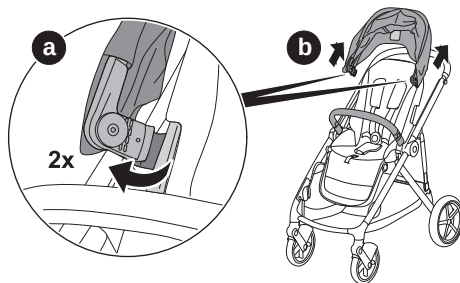
お手入れ方法

⚠ 警告

その他の注意事項

- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつけるときは、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。
- シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。

キャンピカバーを取りはずす

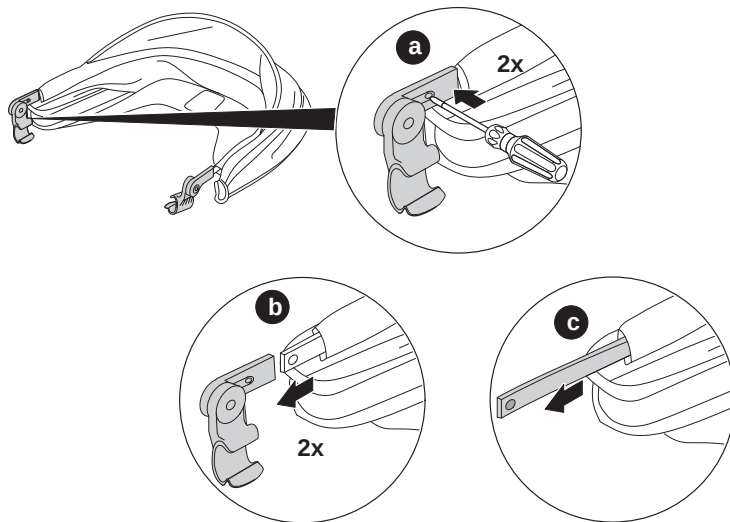


⚠ 注意

その他の注意事項

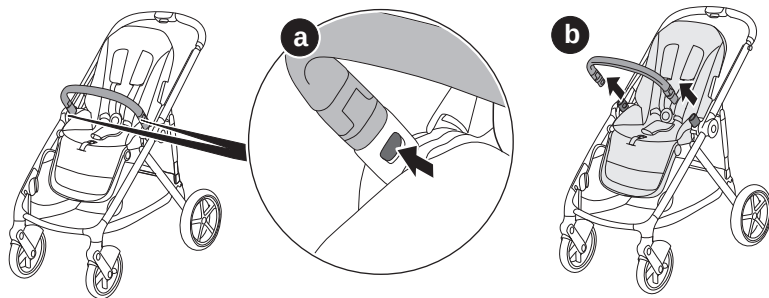
- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。
お客様がケガをしたり、シートカバーや取り付け部分が破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。

- ① 左右のキャンピカアダプターを外側に回し取りはずします (a)。
- ② シートカバー背面の面ファスナーを取りはずし、キャンピカをシートフレームから取りはずします (b)。



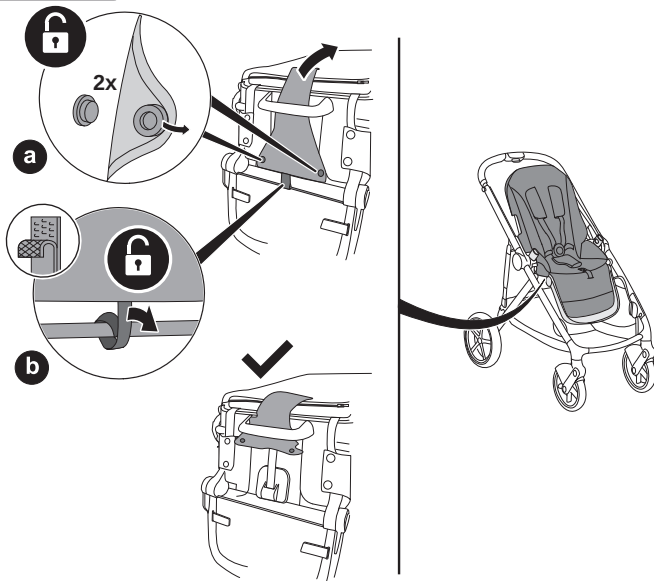
- ① プラスドライバーを使用してキャノピーアダプターのネジをゆるめ (a)、キャノピー芯から抜き取ります (b)。
- ② キャノピーカバーからキャノピー芯を引き抜きます (c)。

バンパーバーを取りはずす

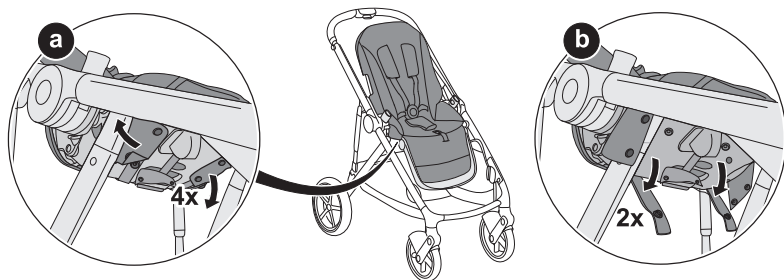


- ① 取りはずしボタン(左右 2箇所)を押しながら (a)、バンパーバーを矢印の方向に引き抜きます (b)。

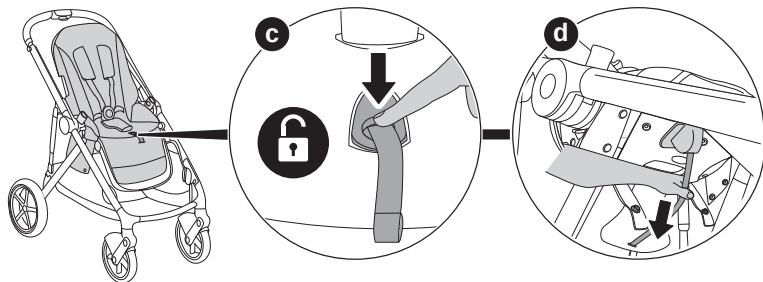
シートカバーを取りはずす



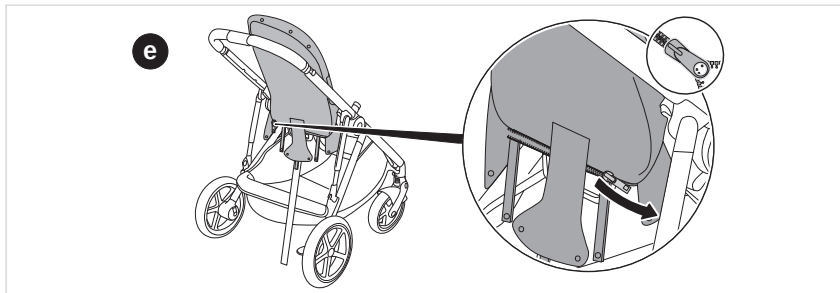
- ① 座面の裏側にあるスナップボタン(計2個)をはずします(a)。
- ② 面テープをはずします(b)。



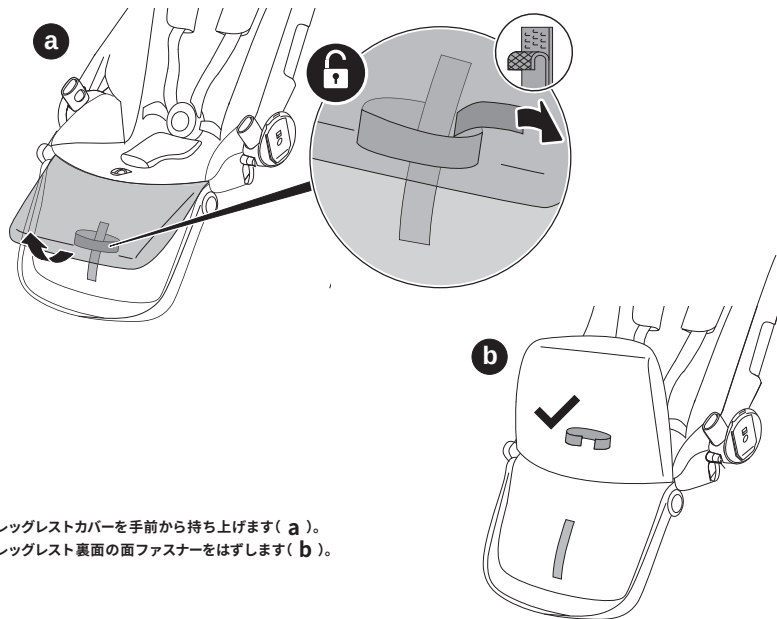
- ① 座面裏側にあるスナップボタン(左右2箇所ずつ)を外します(a)。
- ② レッグレストカバーのベルトのスナップを取りはずします(左右1箇所ずつ) (b)。



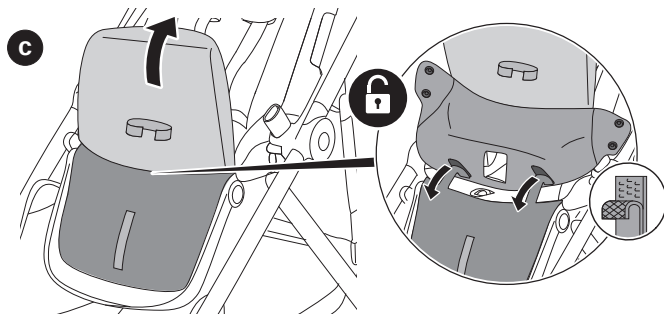
- ③ アジャストベルト調節ボタンを押しながら(c)、アジャストベルトをシート下から抜きます(d)。



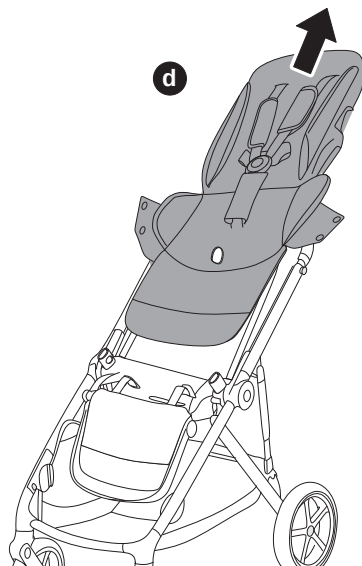
- ④ 背面のファスナーを開けます(e)。



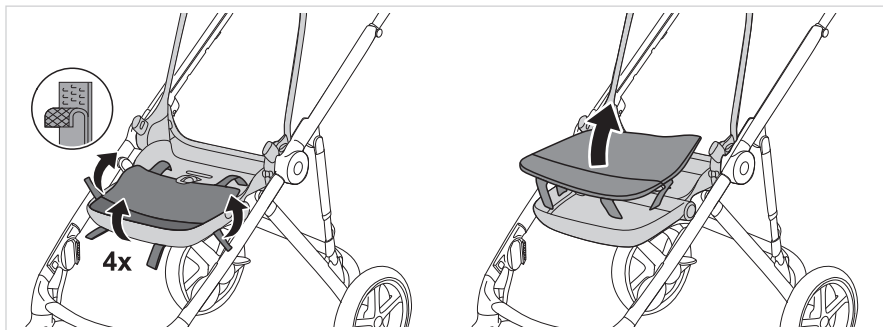
- ⑤ レッグレストカバーを手前から持ち上げます(a)。
- ⑥ レッグレスト裏面の面ファスナーをはずします(b)。



⑦ シートカバー座面下の面ファスナー(計2か所)をはずします(C)。

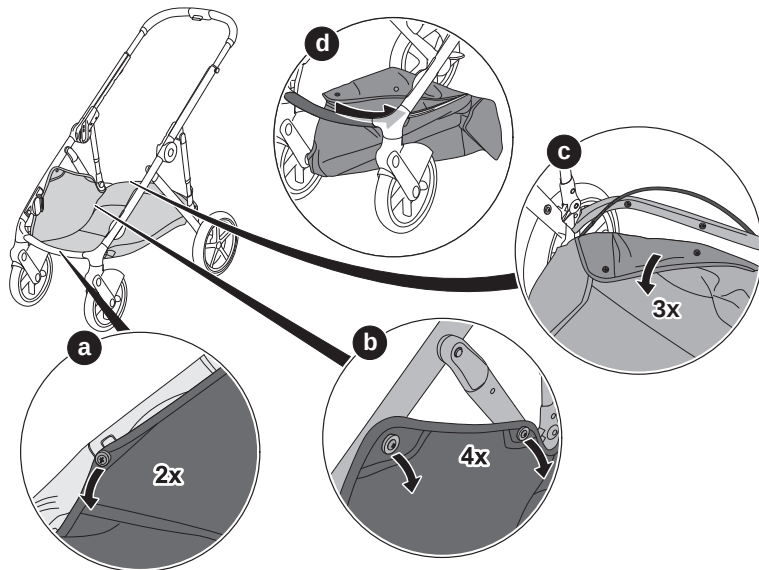


⑧ 上からシートカバーを引き抜きます。



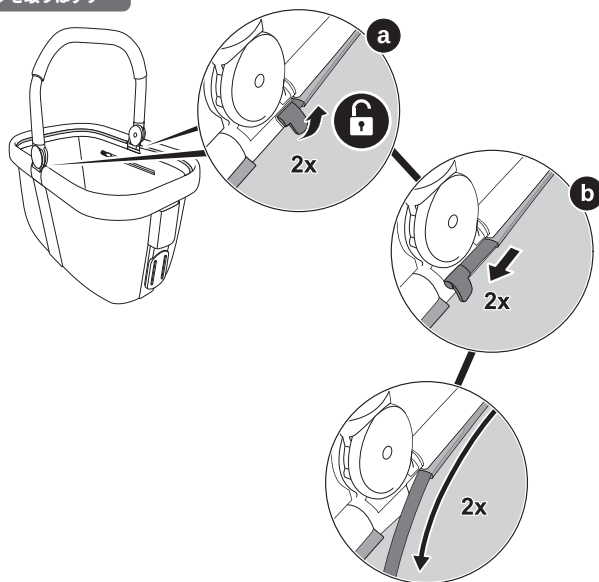
- ⑨ レッグレストカバーの裏面の面ファスナーをはずし、レッグレストカバーを取りはずします。

ショッピングバスケットを取りはずす

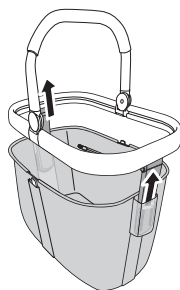


- ① ショッピングバスケットをフレームの突起から取りはずします(前輪側計 4 か所、後輪側計 2 か所)。(a / b)。
- ② 左右の後輪をつなぐフレームからスナップボタン(計 3 か所)を取りはずします。(c)
- ③ 左右前輪をつなぐフレームからショッピングバスケットを抜き取ります。(d)

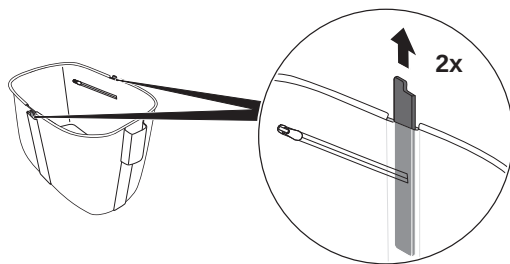
バスケットファブリックを取りはずす



- ① バスケット芯の先端パーツを上押し上げてはずします。(計2箇所) (a)
- ② バスケット芯をハンドルフレームの溝から抜き取ります。(計2箇所) (b)

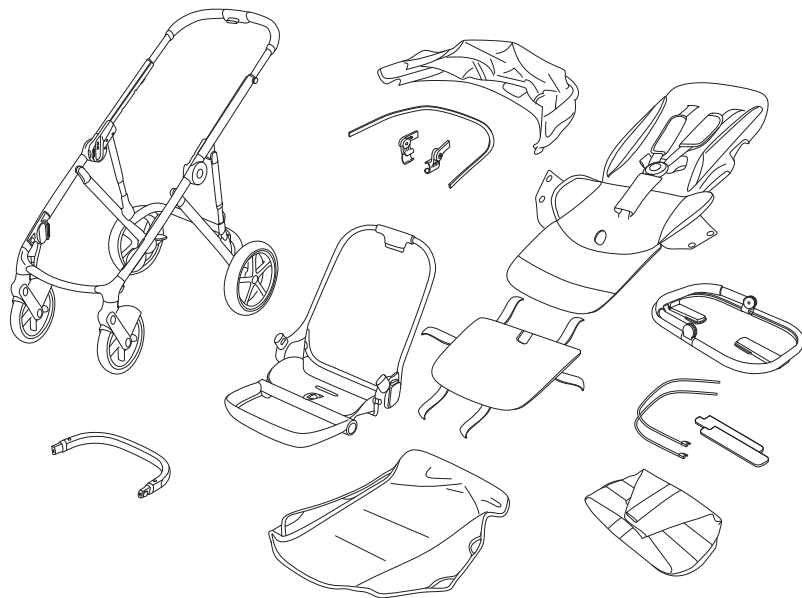


③ バスケットフレームをバスケットファブリックからはずします。



④ バスケットファブリックから上図のパーツを抜き取ります。(計2箇所)

フレームから下図のパーツを取りはずことができます。



ファブリックを洗濯する

- 洗濯用ネットに入れて、薄めた中性洗剤を使用して、液温 30℃以下でそれぞれを単独で弱洗いしてください。
- 脱水後すぐに形を整えて、日陰でつり干しをしてください。

汚れを拭き取る

- ロックと回転メカニズムを搭載した部分（ホイール、後輪ブレーキなど）に、定期的にテフロン系やシリコン系の速乾潤滑剤を少量塗布してください。その他の潤滑剤・グリースは、土やほこり呼び寄せ、動きを妨げるおそれがあるため、使用しないでください。

- 塩素系および酸素系漂白剤は使用しないでください。
- アイロンは使用できません。
- ドライクリーニングはできません。

- フレームは、中性洗剤を含んだスポンジや柔らかい布で拭いたのち、濡らしてよく絞った布などでよく洗剤を拭き落としてから、完全に乾かしてください。研磨剤を使用しないでください。
- 海水などの塩水がかかったり、塩水に浸かった場合には、真水でよく洗い流してください。

保管する

⚠ 警告

その他の注意事項

- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子さまやお客様がヤケドをしたり、樹脂部分が変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

⚠ 注意

その他の注意事項

- シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。

カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

- 本製品を保管するときは、直射日光や雨風が当たらない場所に保管してください。
- 本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

廃棄する

- 本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体のきまりに従って廃棄してください。

お問い合わせ

本製品の使用方法や修理、パーツ販売について質問がある場合は、取扱店舗または弊社カスタマーセンター（info@cybex-japan.com）へ、次の情報をお手元にご用意いただきお問い合わせください。

※ 製品に関する其他のご質問については、弊社 HP でもご確認できます。 www.cybex-online.com

- シリアル番号
- 製品名
- お買い上げ年月日
- お子さまの月齢、体重など

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。

<チャット QR コード>



保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、正規販売店からのご購入日より2年間保証されます。
製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2. 「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等
ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の 保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記3.の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用した場合。
6. 次の除外事項に抵触しない場合。
 - a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
 - b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。

- c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。
- d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等
- e. 製造者以外の手による改造がなされている場合
- f. 本製品に取りつけたサイベックス社純正以外のアクセサリに起因する故障や破損

注意

- 1 当保証は日本国内でのみ有効です。
- 2 製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。
- 3 製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合があります。

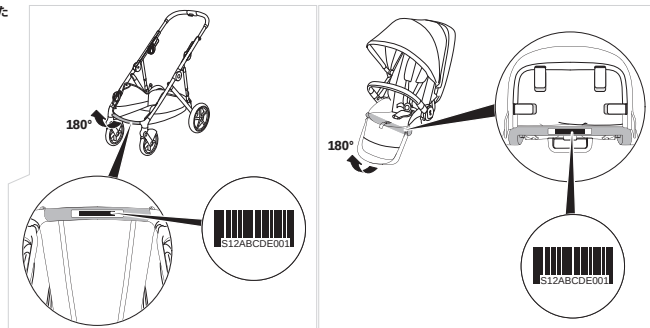
ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。以下 QR コードからユーザー登録サイト「My CYBEX」にアクセスの上必要事項をご入力ください。

シリアル番号 (Serial#)

下図を参照に、貼付けされているシールに記載された「アルファベット + 数字」の12桁

ユーザー登録サイト
「MY CYBEX」のアクセスは
こちらから



*実際は黒字で印字されています

保証書	製品名	CYBEX Gazelle S				
	★ご購入日	年	月	日	保証期間	ご購入日より2年間
	お客様情報				★販売店スタンプ	
	お名前				店名・住所・電話番号	
	ご住所 〒					
	電話番号					

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。

<チャット QR コード>



ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは
こちらから

<ユーザー登録サイト>

輸入元／日本国内総代理店

CTPJAPAN株式会社

〒150-8512

東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15階

info@cybex-japan.com